

年 組 名前:

白根高生が先輩の作家を応援

神永作品ポップで紹介

デビュー20年目を迎えた小説家・神永学さん(富士川町出身)を応援しようと、母校・白根高の生徒たちが、好きな神永作品を紹介する「手書きポップ」などを作った。「怪盗探偵山猫」や「天命探偵」など代表作の魅力を伝えている。(桑原久美子)

―関連記事10面

神永さんは2004年10月、「心霊探偵八雲 赤い瞳」は知っている」でプロ作家デビュー。新刊が出るたびに同窓会を通じて白根高に寄贈して、図書館入り口の一角に「神永学文庫」として著作など約300冊が並び、白根高生に親しまれている。

今年10月末には、創立40周年記念式典に神永さんが来校して講演したことに合わせ、デビュー20年を祝う「手書きポップ」を生徒約20人が作成。冊子にして神永さんに贈ったほか、玄関前の廊下でも掲示している。

大森笹平さん(3年)は、「怪盗探偵山猫」のポップをイラスト入りでまとめた。「地元も同じ旧増穂町なので親し

(2023年11月29日付 山梨日日新聞 17面)

問1

白根高校出身の小説家・神永学さんは、いつ、なんという作品でプロデビューしましたか。

.....年.....月.....作品名:.....

問2

神永学さんのデビュー20年を祝って作成した「手書きポップ」は、どのような使い方をしましたか。

.....

問3

「怪盗探偵山猫」は「怪盗山猫」として、テレビドラマ化されました。ドラマの主演は、だれでしたか。

調べて教えてください。

.....